



壁面用

水系1液 アクリルシリコン系塗料

ミラウォール SI 薄塗り 塗装仕様

適応下地：コンクリート・モルタル・窯業系サイディングボード

工 程	使用塗料とその処理	塗装方法	所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23°C)	
1	下地調整	ゴミ、埃、汚れ、油分等の付着物を、高圧水洗等で除去して清浄な面とし、十分に乾燥させる。旧塗膜に脆弱層がある場合は、周辺部分を含めてケレン工具を用いて入念に除去する。			
2	下 塗	ミラウォールファイラー 塗料(1缶)：16kg 清水：5～10%以内	刷毛塗り または ローラー塗り	0.3～0.5	4H～
3	上 塗 1回目	ミラウォール SI 各色 塗料(1缶)：15kg	刷毛塗り または ローラー塗り	0.14～0.18	6H～
4	上 塗 2回目	ミラウォール SI 各色 塗料(1缶)：15kg	刷毛塗り または ローラー塗り	0.13～0.16	—

【施工上の注意点】

高性能の塗膜を作るために、下記の項目にご留意ください。

- (1) 開封する前に、缶を振って良くかきはんしてください。開封後も内容物が均一になるように、かきはん機等で十分かきはんしてください。
- (2) 気温5°C以下、湿度が85%以上、結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- (3) 風の強い日は塗装を見合わせてください。(目安として5m/秒以上)
- (4) 所要量以上の希釈は隠ぺい力不足、塗布量不足、仕上がり不良となりますので行わないでください。
- (5) 塗装下地にシーリング施工する場合は、ウレタン又は変性シリコン系のノンブリードタイプをご使用ください。
- (6) 未乾燥塗膜上に降雨や結露による水が影響すると、塗膜の溶解やつやびけなどが起きる原因になります。降雨や結露が予測される場合は、6時間前には塗装を終了してください。
- (7) 塗料、洗浄水は下水道に流さないでください。
- (8) 容器を密閉し、5°C～30°Cの室内で保管してください。冷寒時には、塗料が凍らないようにご注意ください。凍結した塗料は使用できません。

【備考】

※使用するローラーには、中毛が適します。

※コンクリート下地の白華除去やジャンカなどの補修は前もって行ってください。

※下地が健全な状態であることを想定しておりますので、下地の状態により塗装工程が異なる場合があります。

※下地の状態、気象条件、塗装条件により所要量や塗装間隔に多少の幅を生じることがあります。

※塗料の塗り重ねは、所定の塗装間隔を守ってください。縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などの原因になることがあります。